



Vol. 244



屋島飛脚

高松屋島ライオンズクラブには30年前よりワイン同好会があります。ライオンズクラブにはグルメ同好会が多い中でワイン同好会は大変珍しい存在だと思えます。

ワインは健康に良いとか優雅な気分になってストレスが癒されるとかで、最近若者達、特に女性にはオシャレな飲み物としても人気上昇中であり、健康志向の上でも消費量が増えて来つつあります。ワインの効用については沢山ありますが、健康に良く延命効果のあるポリフェノールについてお話をすることにします。

ポリフェノールは植物の成長に欠かせない物質でその種類は数千種類もあるようですが、人類はその植物を食べて生命維持に必要なポリフェノールを摂取して健康を守っています。

ポリフェノールの人間への効用の一番としては抗酸化作用であり、内蔵細胞や血管細胞の酸化を抑制して若返りをさせています。中でも黒ブドウの果皮にはアントシアニン・フラボイドの外に重要なレスベラトロールが含まれていて悪玉コレステロールの酸化を阻害し、血小板の凝集を抑えて血栓を予防しているとの研究発表があり、レスベラトロールには血液サラサラの作用があります。また、レスベラトロールには脳を保護する効果とか糖尿病と関係するインシュリンの抵抗の改善、前立腺肥大の予防、がん予防効果など生活習慣病を予防する働きも沢山あります。

最近、認知症の研究で脳血管障害型やアルツハイマー型の発症追跡調査が行われ、脳血管障害は小さな血管が詰まり、脳が酸素不足と栄養不足になり老人性認知症所謂老人ボケが起こります。アルツハイマー型は、大脳皮質にアミロイドが沈着し神経細胞が萎縮して脳組織が減少することで記憶力の低下を始め知能が低下して道に迷うとか徘徊をするようになりますが、その調査研究によると、よく赤ワインを飲んでるグループは飲まないグループより明らかに両認知症になる人が少ないことが分かりました。

日本はまだまだ世界の中ではワイン消費量が少なく、最近では高価なワインでなくても安くて飲みやすいワインでもポリフェノールは植物性食品の中では一番多く含まれており、アルコール飲料で体をアルカリ性にして抗酸化作用を発揮するのはワインのみです。

ワインはもう贅沢品ではありませんので、飲む機会があれば多いに飲んで下さい。

高松屋島ライオンズクラブ

第50回 秋の茶会

2015年11月1日(日)

玉藻公園 披雲閣



早朝例会です



お土産準備しています。





LL多田ユウ子の
作品です。
(玄関受付前)

どうだー！



おそばの器数えていますよ。
(屋島LCの備品です)



頑張って生姜すります！



第50回目の高松屋島ライオンズクラブ秋の茶会が開催されました。

当日は、高松紫雲LCの45周年記念式典もあり、役員が参加したため、手薄状態でしたが、奥様方や女性Lの活躍で何とかなりました。

当日は、一生懸命準備した甲斐あって、お天気にも恵まれたたくさんの来場者がありました。

最終席前後には、紫雲LCの式典に参加された方々や紫雲のメンバーもご来席され、楽しいお茶会となりました。ありがとうございました。



甘酒や点心(おそば)の提供、会場作り、お運び、洗物、受付、等メンバー全員でご奉仕！！

前日、当日も朝早くから来て準備万端の態勢でお茶会を盛り上げました。(ライオンズエプロンまで作ったよ！)

高松屋島ライオンクラブ

メンバーインタビュー

今日は、元会長小島保紀さんの会社訪問です。

郷東町、さぬき浜街道本津川大橋のたもとにあるエス・ビー・エフの本社・工場を訪れた。本津川大橋を香西側から渡ると、本社建物の壁面に大きくザトウクジラの描かれたライトブルーのスクリーンが目飛び込んでくる。厳重なセキュリティチェックを受けて社長室に案内された。



○会社の歴史をお聞かせ下さい。

小島さんのお父様が昭和22年に西新印刷所を起業し、カーボン印刷を築き上げたあと、昭和55年に小島保紀さんが社長となり事業を継承、拡大した。

昭和62年の創業40周年の時に、四国ビジネスフォーム株式会社を現在のエス・ビーエフと社名変更し、UVニス塗工圧着葉書製造、高速レーザープリンター、マルチプロッキング装置、インクジェットプリンターと次々に最近の装置を導入して、ビジネスフォーム印刷を築き上げ、2年後には創業70周年を迎えることとなった。

事業内容はこれまでの伝票印刷とビジネスフォーム印刷として、チラシ・カタログ・パンフレット・ダイレクトメールと日頃我々が目にし手にしているものばかりですが、印刷で難しいのは、料理食品・衣料に色具合であれこれ注文が多いのだとか。しかし、今都会では、チラシ・ダイレクトメールに代わってインターネットへとシフトしているそうです。

最近では、マーケティングサービス部門として販促企画提案情報処理、マルチメディア・販促収容イベント支援と販促支援サービスに力を入れている。

電子化・IT化による印刷業のめまぐるしい変化の中で新規事業にフロンティアスピリットを常に持って新しい時代に挑戦し「思いをかたちに・・・」というキャッチフレーズを掲げて、お客様と共に成長していく姿勢を貫いておられる。

○小島保紀さんのこと

小島保紀さんの趣味は、旅行・ゴルフ・マージャンと多岐にわたっている。

旅行は、毎年の様にアメリカ・ヨーロッパを訪れており、昔は重い一眼レフカメラで旅の思い出を写しアルバムにしてきたが、最近は脳裏に刻んでいるのだとか。今年10月のニュージーランドは夏前のはずなのに寒くて、特に南極に近い南島ではコートを借りても震え上がったそうです。



皆さんご存知のように小島さんは父親ゆずりのヘビースモーカーでかつ下戸です。酒税では国に奉公できないので、タバコ税で奉公するのだと理屈をつけている。ひと昔前は1日3箱60本吸っていたが、今は努力して2箱40本に減らしていると言いつつ、このインタビューの間にも5～6本を煙にして納税していた。

今のところ、年1回の人間ドックではどこも悪いところはなく、健康被害はないと言っているが、事業で十分に納税していますから、タバコ納税はやめて、ご家族・従業員を安心させて下さい。

小島さんの従業員教育は素晴らしかった。我々に対する接し方にも十分に表れており、特に帰る時エレベーターに乗るまで事務所の全員が起立して笑顔の見送りを受けた。このピンと張ったすがすがしい緊張感小島さんのポリシーが従業員のすみずみまで行きわたっているものだと感じた。

でも、小島さんにも悩みがあると打ち明けられた。

これから事業の後継者をどうするか・・・。

女性の事業主が増えてきている時代でもあるし・・・。

早く孫の顔も見たいし、といろいろあるようです。

小島保紀さん「エス・ビー・エフ」の更なる発展を願っています。



新入会員紹介

| | |
|-------|------------------|
| 氏名 | 三島 亮 (みしま りょう) |
| 生年月日 | 1982年6月20日 (33歳) |
| 勤務先 | 住友生命保険 (相) 支部長 |
| スポンサー | 上岩崎康誠 |
| 所属委員会 | 財務・計画委員会 |



ライオンズの光

一本の明かり 一本の、小さな明かり
それはわずかに身の廻りを照らすに過ぎない
しかし幾千万と集まれば 影と闇とをなくする
巨大な光明となるにちがいない
一本の明かり 一本の、温かい明かり
それはライオンズ精神にもたとえられる
一人の胸にともされた明かりは乏しくとも
その光は地域社会を照らしつづけよう
ライオンズの願いは限りなく大きい
だから、すべてのライオンよ
いまこそ胸の光を集結して
太陽のごとく 奉仕と友愛の輝きを
地上のいたる所にゆきわたらせようではないか



ワイン同好会

ボジョレーヌーボー 2015

11月19日第2例会終了後にボジョレーヌーボーの会開催！
奥様も栗林LCのメンバーも参加してワイワイ楽しいワイン会でした。

“来年は夜中にやるぞー”
だそうです。



編 集 後 記

岩崎会長のもとのLIONS活動も半年が過ぎ、後半期に入った。PR誌も何とか3号誌を発行できることになり「ホッ」としている。

今年は申年、日本には北海道以南に野生の日本猿が生息している。近年は山に食べ物が少なくなったのか、里を荒らす害獣となり、やっかいもの扱いとなっている。

この正月、ゴルフの初打ちにグランドカントリーへ行ってたとき、鹿庭コースで鹿ならぬ猿に出会った。10数匹の猿がコース横でたわむれ遊ぶのを見て、これは春から縁起が良いと楽しんだ。

1月5日の朝日新聞の天声人語に“猿芝居・猿知恵・猿まね”どうも猿は、かンバしくない言い回しに登場することが多い。猿の尻笑いとまで言われると・・・。

しかし、申年に赤い下着を身に着けると健康に過ごせるとか。猿を神様の使いとして古来大切にし、境内に神猿の像がある神社もあるそうだ。



高松屋島ライオンズクラブ

〒760-0041 高松市百間町9-15 TEL : 087-851-8451 FAX : 087-826-3585

2015年7月～2016年6月

■発行日：2016年1月7日

■会長：岩崎康誠 ■幹事：高島 望 ■会計：三好勝博

■編集：PR大会参加ライオンズ情報委員会